

(前のページから続く)

歳出 一億五、〇八二万七  
七三三円

差引残額 五六六万三、四  
三三三円

特別会計農業共済事業費

歳入 三三八万八、八五三  
円

歳出 三八一万三、六三二  
円

差引残額 七五、二二二円

特別会計ユースホステル事業費

歳入 八九〇万七、六五五  
円

歳出 七二六万九、五二六  
円

差引残額 一七三万三、一  
二九円

特別会計小来川診療所費

歳入 一、三七八万六、二  
三八円

歳出 一、二〇〇万三、〇  
八〇円

差引残額 一七八万三、一  
五八円

昭和四十七年度一般・特別会  
計の補正予算

市職員の給与改正に伴う人件  
費の不足額を補うためのほか、  
医療費単価の増額による医療扶  
助費八百五十九万六千円、御幸  
町県営住宅の購入費四百四十七万  
一千円などを補正したものです

(補正予算額)  
(一) 内は補正後の予算総額

一般会計 五、五六八万三、  
〇〇〇円(一五億〇一〇  
九万四、〇〇〇円)

特別会計文化観光施設整備事  
業費 一、〇六九万四、〇〇  
〇円(二億七、八六七万  
二、〇〇〇円)

特別会計国民健康保険費 六

九万四、〇〇〇円(一億  
七、三〇二万九、〇〇〇  
円)

特別会計農業共済事業費 二  
五万三、〇〇〇円(八八  
三万二、〇〇〇円)

特別会計ユースホステル事業  
費 二八万七、〇〇〇円(八  
八三万二、〇〇〇円)

特別会計小来川診療所費 二  
二〇万九、〇〇〇円(一  
四一〇万九、〇〇〇円)

霧降高原リフト事業会計 三  
二万四、二四六万八  
〇〇〇円)

## 議員定数削減など

### 議員提案三議案も可決

第四回市議会定例会、第三日  
の十二月十四日、日光市議会の  
定数を減少する条例をはじめ、  
議員提案による三議案が可決さ  
れました。

#### 市議定数 次回選挙から26人に

まず、寺田良一議員から提出  
された「日光市議会の議員の定  
数を減少する条例の制定につい  
て」は、提案理由である、市政  
執行以後の人口の減少と、今後  
も、人口の急増は考えられない  
状況、全国および県内の議員定  
数条例の設置現況から、定数減  
を実施している市の少なくない  
こと。四名の減員で、一期四年  
間に約一千四百万円の経費が削  
減できることなどを中心に論議  
がかわされましたが、提案とお  
り市議会議員の定数を、現在の

#### 恩給・年金制度 改善を決議

次に、佐藤隆一議員からの提  
案による「恩給・年金制度の改善  
に関する決議について」も、物価  
の高騰で貨幣価値低下の著しい  
現在、社会経済の変動に合わせ  
て、恩給・年金額を自動的にス  
ライドするよう法制化すること  
や、恩給・年金の最低保障額を  
大幅に引き上げることなど、六  
項目の決議案を可決しました。

#### 高齢者の 老後保障に 意見書を提出

また、斎藤金吉議員からは「  
高齢者の老後保障に関する意見

## 日光市土地開発公社(仮称)の 設立を協議

今回の定例市議会に、協議事  
項として、「日光市土地開発公  
社(仮称)」の設立についての  
協議が行なわれ、定款など具体  
的な事項について、三月に開か  
れる市議会に、議案として提出  
することになりました。  
同公社の設立は、昨年六月に  
公布された「公有地の拡大の推

その一杯ことわる勇気が事故を断つ

飲酒運転追放  
県民総ぐるみ運動  
実施中

